

## 令和7年度防災訓練の実施状況について

瑞浪市では、市内各地区、学校、各種団体等を対象とした小規模単位での防災訓練を、みずなみ防災会、消防本部及び危機管理課が連携して実施しています。

1. 実施期間 令和7年4月1日～令和8年2月28日
2. 訓練内容 防災講話、災害図上訓練など、訓練メニューから選択
3. 実施回数 32回 参加人数 1,158人  
※詳細は「令和7年度（小規模）防災訓練実施一覧」のとおり

### 4. 訓練実施状況



【アイランドジー・アイ（防災講話）】



【ペンギン学童クラブ（防災講話）】



【陶寺子屋（ポリエチレン袋料理）】



【日吉小学校（防災スリッパ作成）】

## 5. 小里川浸水想定図を活用したワークショップ（机上型訓練）について

### （1）概要

小里川浸水想定図を活用して一人ひとりのマイタイムライン『災害・避難カード』を作成するワークショップを実施しました。このワークショップを通して、小里川ダムの洪水調節機能とその限界を知り、自らの命を守る避難行動ができるようになることを目指しています。

### （2）日時・場所

【土岐地区】 令和7年7月11日（金）19時30分～ 瑞浪市役所西分庁舎

【稲津地区】 令和7年9月 2日（月）19時30分～ 稲津コミュニティー

### （3）主催

国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所 小里川ダム管理支所、瑞浪市

### （4）参加者

「小里川浸水想定図」の浸水域に含まれる地区（稲津地区10地区、土岐地区2地区）の各区長、各区長会長、地元市議、「明日の稲津を築くまちづくり推進協議会」理事長

### （5）取組の方向性

一人でも多くの方に、この訓練を通して小里川ダムの機能への理解を深めていただき、ダムから発せられる情報を基に自主的な避難行動等を考えていただけるよう、令和8年度以降も継続して実施する予定です。



【土岐地区】



【稲津地区】